

THE ACTION OF EACH PERSON BUILD A CITY

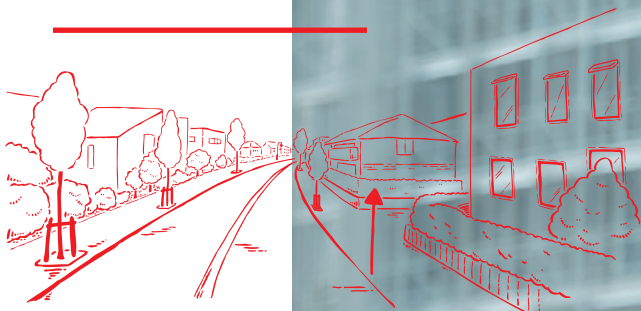


一人ひとりの活躍が、
この街を築く。



次の時代を築くために。

To build
a new age.



創業以来、街の建造物から国と国をつなぐ橋梁まで、大小さまざまな建設を手がけてきた私たち。300年以上という長い歴史の中で、伝統を重んじながらも時代に応じ変化し続けてきました。この原動力となったのは何か。それは社員一人ひとりが建設で未来を築こうとする意志です。社員全員が役割と責任を自覚し、社会貢献のために突き進む。それぞれの思いの強さが、未来を拓く銭高組の強固な土台なのです。銭高組はこれからも進化し続けます。そのためには、さらなる新しい力が必要です。

一人ひとりの活躍が、この街を築く。新時代へ、ともに。



銭高組きほんの

「き」

「銭高組ってどんな会社なの?」という皆さんのギモンに答える、
銭高組早わかりガイド。

HISTORY

創業 **300** 年以上

江戸中期より宮大工の棟梁を代々家業としてきた番匠屋（大工）銭高家。業祖が建立に携わった本願寺尾崎別院落慶の1705年を創業の年とし、以来、明治、大正、昭和、平成という激動の時代を乗り越えながら、数々の時代を画する建設に携わってきました。



本願寺尾崎別院



東京帝国大学第一高等学校（現：東京大学）本館

BUSINESS

総合建設 を強みに事業を展開



土木



建築



不動産

銭高組は土木・建築の一式工事を請負う総合建設業（ゼネコン）を営む会社です。橋梁や鉄道、上下水道といったインフラ整備をはじめ、大型複合施設や環境関連施設など各種施設にいたるまでさまざまな実績があります。また、一部不動産取引業も展開しています。

売上高

毎年 **1000** 億円
以上

1人あたりの売上高

1 億円
以上

FIELD

幅広い活動フィールド

大阪に本店を置く当社ですが、活動拠点は日本各地にあり、全国で事業を展開しています。また、国内のみならず海外でも多くの実績を持ち、海外勤務を経験した社員も多数存在します。



ウガンダ共和国・ナイル川源流橋

国内拠点

14 拠点

※その他営業所あり

海外拠点

5 拠点

国内施工実績

47 都道府県

海外施工実績

141 案件
(12か国)

WORKING

働きやすい 職場環境

社員をサポートする体制が整っているのも銭高組の特長のひとつ。職種別・段階別の手厚い教育で、社員一人ひとりの継続的な成長を促します。また、さまざまな福利厚生や各種制度により、業務以外の時間も充実して過ごすことができます。

新卒5年以上の
技術系資格取得率

90 %以上

女性社員育休復帰率

100 %

帰省旅費の支給

独身者を対象に
年2回交通費
を支給

銭高アーキテクチャの 最前線

高度な技術力を結集し生み出されたアーキテクチャの数々。

—— 大阪中之島美術館 [2021年／大阪府]



美術館ならではの大空間には複雑な吹き抜けが点在し、他の現場にはない施工ポイントが多くあります。例えば、吹き抜けには柱のない部位が多く、上階の鉄骨を建てるために80本もの「仮設支柱」を設けました。上階の鉄骨が建ち、コンクリートまで打設が完了し、強度が確認できたら仮設支柱の役目は終わるので、すべて切断します。また、建方精度向上のためにBIMを導入し、構造解析によってたわみ量や仮設支柱の部材寸法を算出しました。貴重な収蔵品の安全確保のため、日本初の「衝突ばね鉄骨」も採用しています。これは、地震時に躯体と衝突することで揺れを吸収する免震装置。このように、見えないところにも多くの最新技術が使われています。



活躍した銭高組社員 吉原 実南 Yoshihara Minami

美術館特有の収蔵庫や展示室など、他の現場にはない特殊な空間は初めて知ることばかりで、とても勉強になりました。複雑な擁壁が連なる外構工事は難易度の高い施工なので、訪れる方には建物だけでなく、外構にも目を向けていただけたらうれしいです。後世に残る建物に携われたことは、とてもいい経験となりました。

迫力の大空間と収蔵品を守る
施工難易度の高い美術館



水害を乗り越え完成した復興の橋



伊達大橋 [2021年／福島県]

東北中央自動車道は、東日本大震災からの復興を図るリーディングプロジェクト（復興支援道路）として整備が進められてきました。その一部である伊達大橋は、一級河川「阿武隈川」に架かるPC4径間連続箱桁橋です。全長は398mあり、当区間における単独の橋梁としては最大規模。測量、出来形測定等は広範囲に及び、国土交通省が推進するCIM化に向けて、レーザースキャンによる3次元データ化を行いました。また、測定データの精度の確認や今後の活用方法の模索、課題抽出のために、橋面の高さを可視化するヒートマップ画像、地形情報や桁の内空部も含めた橋梁全体の3次元点群データ画像を作成。今後の維持管理に役立つと期待されています。



活躍した銭高組社員

櫻井 尚久 Sakurai Takahisa

台風や集中豪雨による氾濫、堤防の決壊など、計8回もの河川増水に対処しながらの施工でしたが、事前の退避、資機材の撤去により被害を最小限に留めることができました。このメモリアル事業に参画できたことは、大きな喜びです。長大橋の測量等は大変でしたが、今後もデータの活用や可能性を探っていきたいと思います。

就実大学・短期大学 [2021年／岡山県]



複数の工法に対応した建替工事

耐震不足であった旧A館を、新A館（事務室・研究室等）とD館（大教室）に建て替えました。両館とも本体建物はRC造でしたが、部分的にS造があり、RC造を構築した後にS造を施工するため、その方法や工程に苦心しました。また、D館は14m×21mの無柱大空間の確保のため、梁にPRC工法が採用されており、PRCの施工精度に技術力が求められる建物でした。

活躍した銭高組社員

友田 暢 Tomota Mitsuru

上司の指導の下、当時30歳で現場を任せられ、プレッシャーもありましたが、「自分でやった」という達成感とやりがいを感じました。また、施主、協力業者、設計事務所、近隣住民の方々など、幅広い人間関係を構築できるのも現場施工管理の魅力の一つです。



福岡市地下鉄七隈線 [2021年／福岡県]



シールドマシンの回転工法が要

地下鉄のトンネル築造工事には、重量250tのシールドマシンを使用しました。掘削後にUターンして再掘削する回転工法技術では、空気圧で浮上させて移動するエアキャスター方式を採用。回転場所が隣接工区の敷地内であったため、迅速な施工と安全性の両方が求められる作業でしたが、回転自体は3時間程度で完了し安全に施工することができました。

活躍した銭高組社員

松崎 雅史 Matsusaki Masashi

工事期間が7年と非常に長く、新入社員の時から5年間担当しました。最初は何もわからない状態でしたが、先輩社員や作業員の方々から施工管理について教わり、様々なことを学びました。地下鉄という半永久的に運営される工事に携われたことを誇りに思います。



先輩社員紹介



入社後、様々な現場で研鑽を積んできた先輩社員たち。
自らの経験と仕事への思いを話してもらいました。

数百人の職人と挑む、
お客様に喜んでもらえる建物。



01

建築施工

西村 亮佑

Nishimura Akihiro

2018年入社
MFLP 東名綾瀬
新築工事

建設業界を目指したのは、子どもの頃、実家の建て替えて見た「建物が建っていく光景」が忘れられなかったからです。ハウスメーカーとゼネコンで迷いましたが、建物の規模が大きいがやりがいを感じられると思い、銭高組を志望しました。今の現場は物流倉庫で、施工管理として作業員や材料などの手配、図面通りに進められているかを確認、指示しています。問題があったときはチームでフォローし合い、上司も親身になって相談に乗ってくれるので働きやすい環境です。どの現場でも目指すのはお客様に喜んでもらえる建物。試行錯誤しながら、数百人の職人さんと力を合わせ、竣工までたどり着いた瞬間は本当にうれしいし、やりがいも感じます。



現場で求められるのは、コミュニケーション能力です。自分は飲食店でのアルバイト経験があるせいか、人と接することが苦にならず、職人さんも話してみると気さくな方ばかり。おかげで楽しく仕事ができています。

02

お客様の想像を超える
提案をしたい。



設備設計

岡松 はるな

Okamatsu Haruna

2011年入社
設計統轄部
設備設計部

入社後、施工管理として現場で研修したのち、希望していた設備設計に配属されました。現場研修期間は、図面に描かれたものが、日々実空間へ具現化されていく姿を自分の目で確かめることができ、有意義な経験でしたね。設備設計として携わったのは、保育所、工場、物流倉庫、商業施設、ホテルなど様々。建物用途や必要な設備はお客様によって異なるため、お客様のご要望を丁寧に伺うことが大事です。また、図面を描いて終わりではなく、法的制約の確認や数々の打ち合わせを通して、意匠設計・構造設計との調整作業、お客様への内容確認も行います。常に心がけているのは独りよがりにならないこと。そのうえで、お客様の想像を超える提案をしたいですね。



この部署は早くから仕事を任せてもらえるので、やりがいがあります。わからないことは自分でも調べますが、上司にも相談しやすい雰囲気。私も後輩に聞かれたときは教えていますが、一緒に調べて学ぶことも多いです。

施工管理から研究職へ。
少数精鋭で取り組む技術開発。

03

前職は大手ゼネコンの施工管理職でしたが、学生の頃に専攻していた建築構造の研究職に就きたくて、銭高組に転職しました。建築構造の分野では耐震や免震技術に関する実験や解析を、IoTの分野ではドローンの活用や、地面を掘るときに作る土留め壁の計測システムの無線化など、様々な実証実験を行っています。大学の研究室の延長のようですが、大きく違うのは、コスト削減や特許収入など、利益に直結した技術の開発が求められること。現場の意見が重要なので、施工管理の経験が役に立っています。やりがいを感じるのは、開発に携わった技術が採用され、現場で使われたとき。これからも、いろいろな分野で技術開発を実現したいと思います。



銭高組は少数精鋭で、若いうちから責任ある仕事を任せてもらえるうえ、同業他社との共同研究で切磋琢磨できる機会が多いのも魅力です。また、私のような転職者にも、隔たりなく活躍できる機会が与えられています。

技術開発

相羽 均修

Aiba Masanobu

2019 年中途入社
技術本部
技術研究所

04

携わったインフラが
人の役に立つのがうれしい。



土木技術

東海林 瞬

Shouji Shun

2013 年入社
土木本部
技術部

学生時代からインフラに興味があり、なかでもひととき目立つ「橋」に魅力を感じていました。橋梁の施工実績が多い銭高組なら、橋梁工事に携われそうだなと思ったのが志望動機です。また、社員の方の対応も丁寧で、社風にも惹かれました。現在は技術部で、橋梁建設で重要な高さ管理、コンクリートの施工、設計や技術についてチェックする業務を行っています。自分の判断が、作業員の方の安全や、構造物が100年もつかどうかを左右するため、現場をよく観察し、資格取得で専門的な知識を増やしながら仕事に励んでいます。大変な業務ですが、完成したインフラが人々の役に立っているのを見ると、うれしいですね。



印象深かったのは、約2年滞在了ウガンダ共和国のナイル川源流橋工事です。大規模プロジェクトで作業員が多くコミュニケーションも大変でしたが、今では観光スポットとして人気の橋となり、感慨深いものがあります。

EMPLOYEE
INTRODUCTION



ZENITAKA Research!

徹底リサーチ！ 銭高系男子&女子

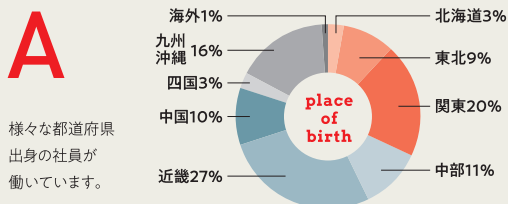
若手社員へのアンケートで、銭高社員の全貌を解き明かします。

Q 大学の専攻は？

A 理系 **66%** 文系 **34%**

理系職種では、土木・建築系だけでなく、電気や機械出身者も活躍しています。

Q 出身地は？



Q 会社の人とプライベートでの交流はある？

A YES **55%** NO **45%**

職場以外でも同じ部署の仲間と食事やサークル活動、ゴルフ、買い物をする社員も多いようです。

Q ランチはどれが多い？

A 1位 お店等でテイクアウト
2位 宅配弁当
3位 飲食店でランチ

施工管理職は、現場に宅配されるお弁当をよく食べるんだとか。

作業着のインナーはシャツを着ることがほとんどです。

業務効率化のため、現場ではタブレットが活用されています。

2020年にリニューアルされた作業服。上着とパンツの色に濃淡があり、スタイリッシュな印象です。

内勤時はほとんどがスーツ。現場社員はチノパンやスニーカーといった、カジュアルな服装で出社しているよう。



女性社員の髪型は、ミディアム～ロングが多いようです。

必需品として、雨天時でも使える野帳を挙げる社員が多数！

約60%の社員が時計を着用していると回答。時間管理が大切な仕事です。

現場では安全な作業靴を履いて勤務します。



出社・内勤
Style



スカートとパンプスで女性らしくも、バッグはリュックで機能的なスタイルにするのが銭高女子！

Q 学生時代の部活は？

A 運動系 **78%** 文化系 **22%**

ほとんどが運動部出身者という結果に！

Q 運動、音楽、美術どれが得意？

A 運動 **66%**
美術 **21%** 音楽 **13%**

運動が得意な社員多数！女性社員は美術と答えた人も多くいました。

Q 休日は何をして過ごす？

A 映画鑑賞 YouTubeを見る ショッピング
寝る! ゴルフ

趣味の時間を楽しんだり、ゆっくり過ごしたりしているよう。

Q 小さい頃の夢は？

A 1位 大工、建築家
2位 野球選手
3位 サッカー選手

たくさんの社員が小さい頃から建設の仕事に憧れていたよう！

Start

New Stage!

内定式
内定者全員と
初めての顔合わせ

入社式
銭高組の
一員に

新入社員集合研修
約2週間、マナーや会社、
現場での基礎知識など
について学ぶ

配属
現場竣工まで先輩から
OJT教育を受けながら
施工管理として働く

フォローアップ研修
久しぶりの同期
全員集合。みんなの
活躍に刺激を受ける

2年目
OJT教育指導者に

次なる活躍の場所へ
それぞれの場で経験を活かしながら活躍していく

- 統轄作業
所長
- 様々な
現場の
アドバイザー
- 工務・積算・
資材
- 安全管理

作業所長に
30代で管理責任者
として現場を動かす

副所長(次席)に
現場のNo.2
として活躍

現場主任に
工事係をまとめ上げる
現場主任を任される

国家資格取得
自身の経験と
知識を活かし
国家資格を取得

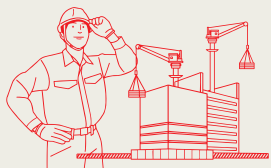
**2現場目が
竣工**

技術者育成研修
社内での研修を
通してさらなる知識を
身につける



施工管理者の道へ

Construction
management



初めての竣工
初めて建設物を造った
という実感を得る

**2現場目に
赴任**

**設計部へ
赴任**

銭高組の 技術系社員 キャリアすごろく

銭高組の入社後から代表的なキャリアモデルを
「すごろく風」でご紹介!

Professional!!

設計のプロへ
より最先端で魅力的な
建物の施工が可能な
設計を追求する

グループリーダーに
設計の経験を重ねる

**自分(チーム)の
設計図面で
現場が動き出す**
現場に足を運びながら
図面通り正しく施工が
できているかを確認

**自身が中心と
なって
設計を担当**

国家資格取得
自身の経験と
知識を活かし
国家資格を取得



設計部若手研修
定期的に開催される
研修会で、上司や先輩から
設計実務について教わる



設計者の道へ

Architect



CAREER
SUGOROKU

CREATE A VIEW
WITH US.



社内の雰囲気
に惹かれた

大学時代の先輩が銭高組で働いていました。話を聞いて、会社の環境、社内の雰囲気がとても良さそうだと感じ、選考を受けることに。社内が良い人ばかりで、皆さん楽しく仕事をされていることが入社の一歩の決め手になりました。



わたしたちが 銭高組を 選んだ理由

300年という歴史に 興味を持った

300年以上続く会社であることに興味を持ち、その理由を調べる過程でどんな建設物をつくっているか、どんな人たちが働いているかを知った。次第に、この会社で自分も働きたいと思うようになった。



決め手は、「橋の銭高組」

橋梁をつくる仕事をしたかったので、「橋の銭高組」と呼ばれるほど多くの実績を残し、たくさんの橋梁技術を保有している点に、強く魅力を感じました。



The Reason
Everybody
Chooses

ZENITAKA.



大規模な建築に
関われるから

大規模な建築の設計や施工にも多数関わっていることを知り、自分自身もそういった建築に取り組んでみたいと思ったからです。



女性社員の
活躍を知って

銭高組を知ったきっかけは、大学内の会社説明会。女性の施工管理職社員も活躍しているという話を知り、自身も活躍したいと志望しました。

OCCUPATION AND MAJOR

銭高組の職種と専攻

皆さんが学んできたことはどの職種で
発揮できるのかをお伝えします。

			対象学科																									
			土木系								建築系						機械・電気系		環境系	その他								
			土木工学	都市工学	市民・地球工学	社会基盤工学	社会環境デザイン工学	都市デザイン工学	農業土木	環境土木	その他土木系	建築学	海洋建築学	建設工学	住居・生活デザイン	住環境学	造形工学	その他建築系	その他デザイン系	機械工学	設備工学	電気・電子工学	エネルギー工学	環境学	文系	その他理系学科		
職種			職務内容																									
土木	土木施工	土木工事における施工管理（品質、原価、工程、安全、環境等）	○																									
	土木設計	土木構造物に関わる計画全体の大枠を決める概略設計、概略設計に基づき構造物が成り立つための詳細設計	○																									
	土木機電	土木工事におけるシールドマシンや建設機械の開発、計画、管理など機械に関するあらゆる業務の担当															○											
	研究開発・技術支援	土木工事に関する新技術の開発・研究（実験、解析、計画、実施、論文発表等）	○														○		○									ご相談ください
建築	建築施工	建築工事における施工管理（品質、原価、工程、安全、環境等）									○																	
	設備施工	建築工事における設備部門の施工管理（電気、衛生、給排水、空調等）									○						○											
	構造設計	建築構造に関する設計図面作成、工事監理									○																	
	意匠設計	建築物の外観・内観のデザイン等基本設計、実施設計、工事監理									○																	
	設備設計	建築物の室内環境等に関する設計、工事監理（電気、衛生、給排水、空調等）									○						○											
	研究開発・技術支援	建築工事に関する新技術の開発・研究（実験、解析、計画、実施、論文発表等）									○						○		○									
環境	研究開発・技術支援	土木・建築工事における環境問題への技術支援（脱炭素化、騒音対策、汚染対策等）	○								○						○		○									
事務	総合職事務	民間・官庁営業、工事事務、総務、人事、経理、経営企画、情報システム、庶務、広報、営業事務、法務 他	○																									

